

操作パネルの使用方法

①主電源: 全ての機器のON/OFF

プロジェクター電源 プロジェクターの点灯【ON/OFF】スイッチ
設置のスクリーンと連動し自動で降下します



機器切替 : プロジェクタに投影する機器を選択
【 PC 】設置PCや持ち込みPCを投影する場合、選択(HDMI対応)
【 BD/書画カメラ 】ブルーレイプレーヤー、
書画カメラを投影する場合に選択
【 VHS 】 教室設置のビデオ/DVDの選択

スクリーン: スクリーンの昇降スイッチ

マイク音量: 有線マイク・ワイヤレスマイクからの拡声音量調整ノブ
AV音量 : 機器切替で選択された機器の音量調整ノブ

マイクの使い方

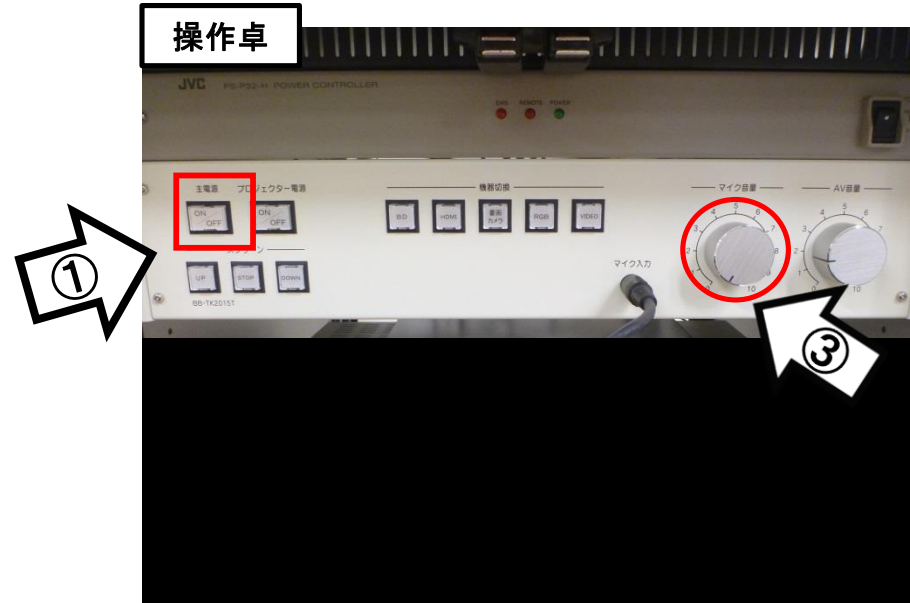
①「主電源」 ON

②各種マイクスイッチ ON

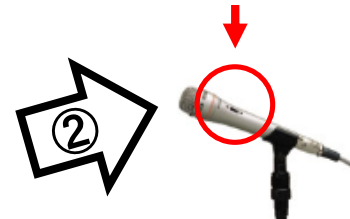
有線マイク

有線ハンドマイクスイッチ ON

③マイク音量調整



有線マイクスイッチ

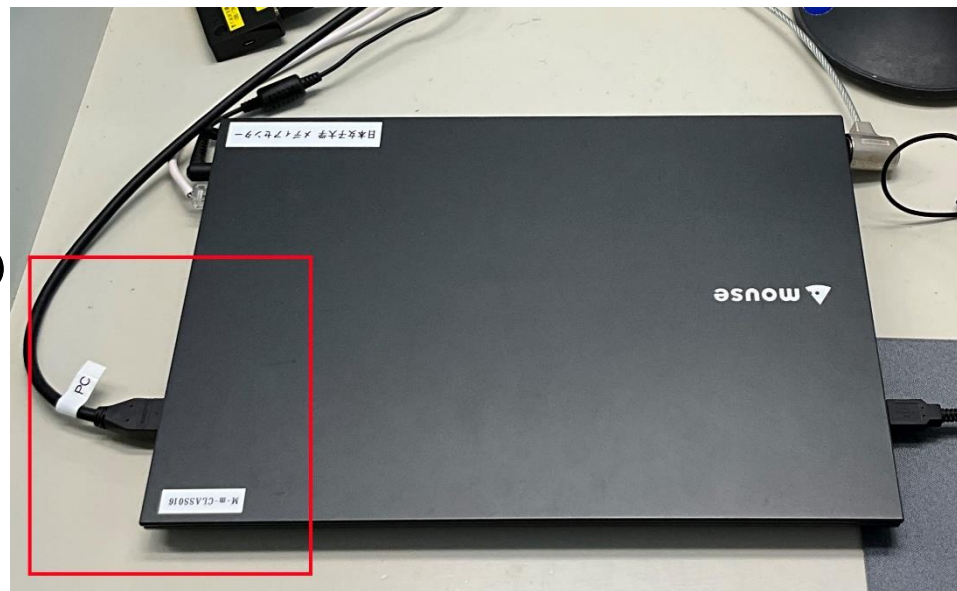


使用後は主電源スイッチ OFF

ノートPCの投影方法

PCをプロジェクタへ投影する場合、
HDMIケーブルに接続する必要があります。
(常設PCは接続済みのため、そのまま使用してください)

- ①操作パネルの「主電源」ボタンをON
※スクリーンは自動で降ります
- ②プロジェクタ電源スイッチをON
- ③PCの電源をON
- ④映像選択を「PC」にする。



【持ち込みPCを使用する場合】

設置PCに接続されているHDMIケーブルを抜き取ってご利用ください。

！使用後は必ず教室設置PCに接続してください！



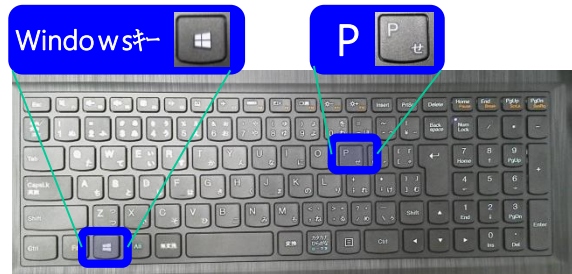
使用後はケーブル類を取り外し、「主電源」 OFF

Win10 プロジェクター投影画面の切替方法

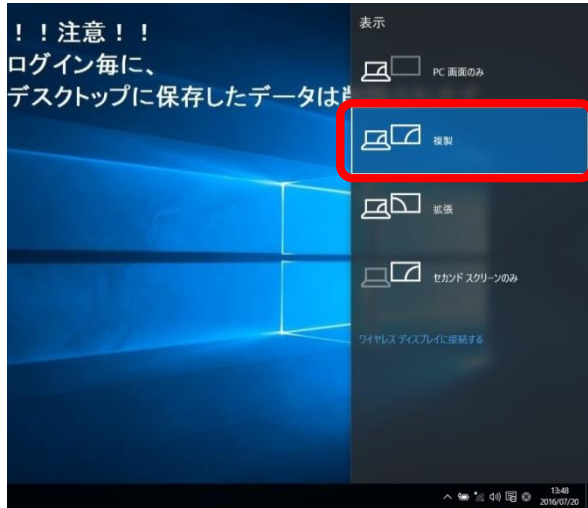
<<ノートPCのディスプレイとプロジェクター投影画像が異なる場合の対処法>>

1 ノートPCの表示画面を【複製】する。

【Windows】キー+【P】を同時に押すと、



画面右側に切り替え画面が表示されます。(下図)



「↑」キーや「↓」キーで『複製』選択し【Enter】キーを押します。
ノートPCの液晶ディスプレイと同じ画面がプロジェクターに投影されます。

2 PowerPointの発表者ツールを確認する。

【スライドショー】タブをクリックし、
【モニター】グループの【発表者ツールを使用する】のチェックを確認。



*チェックを外した場合(発表者ツールを利用しない場合)、
画面表示は【複製】になります。



ノートPCの画面



プロジェクターの投影画面

*チェックを入れた場合(発表者ツールを利用した場合)、
画面表示は【拡張】になります。



ノートPCの画面



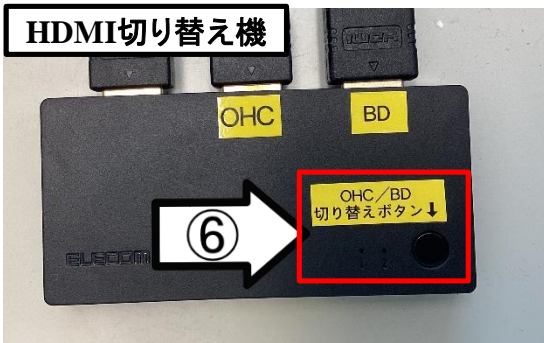
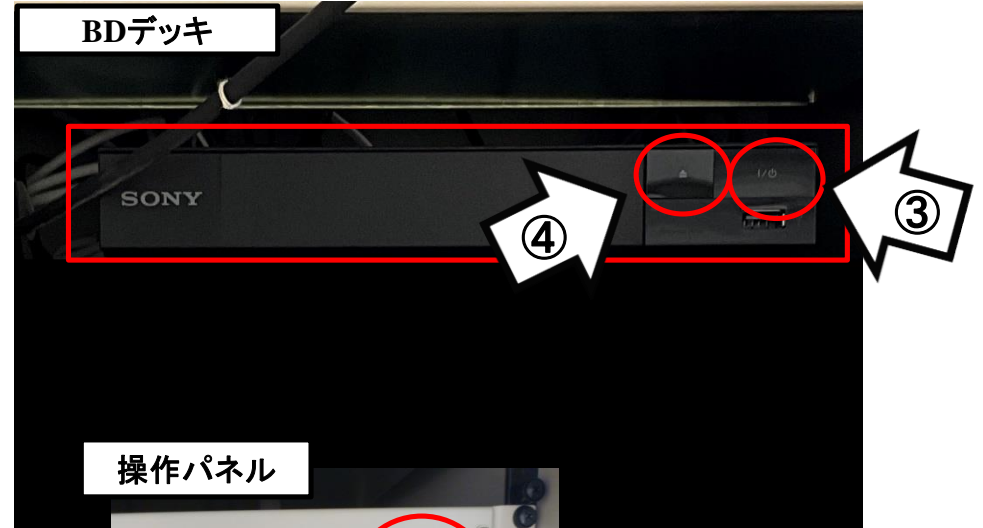
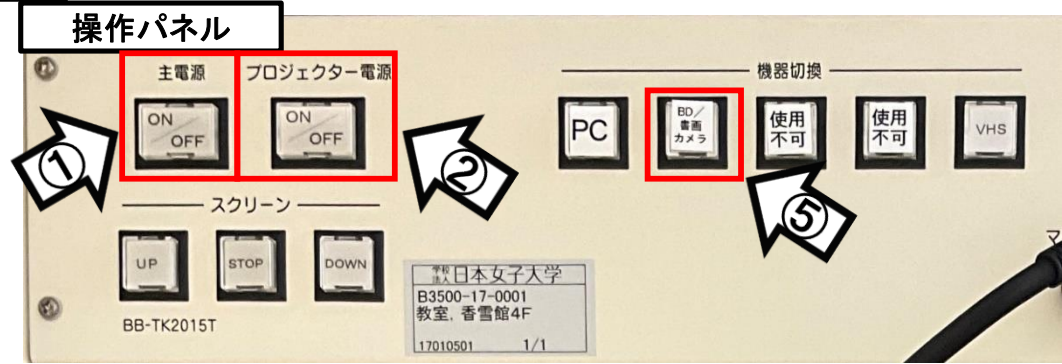
プロジェクターの投影画面

*発表者ツールにチェックを入れスライドショーを行うと、自動的に【拡張】モードに変わります。

！！注意！！*終了後、または別のアプリを同時利用の際は、必ず左の①を参照に【複製】モードにしてください。【拡張】のままでは、他のアプリ画面はスクリーンに投影されません。

再生用BD (CD・DVD再生可) デッキの使い方

- ①「主電源」 ON
- ②「プロジェクター電源」 ON
※スクリーンは自動で降ります
- ③電源ボタン ON
- ④開閉ボタン ON
(BD/DVD/CD各種メディア挿入)
- ⑤操作パネル内【機器切換部】の「BD/書画カメラ」 ON
- ⑥HDMI切り替え機「OHC/BD切り替えボタン」 ON
※初めからブルーレイディスクの画面になっていることもあります
- ⑦リモコン操作
※リモコンは引出に格納しています
- ⑧AV音量調節

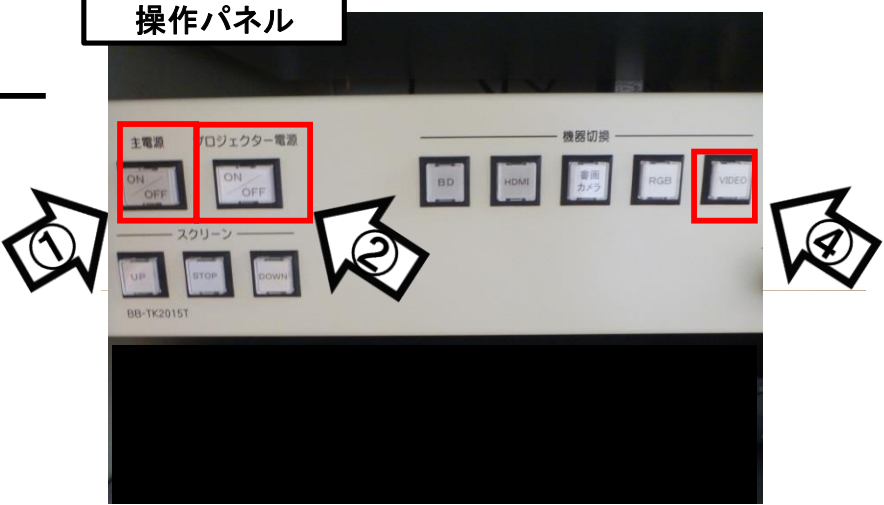


使用後はディスクをデッキから取り出し、主電源スイッチ OFF

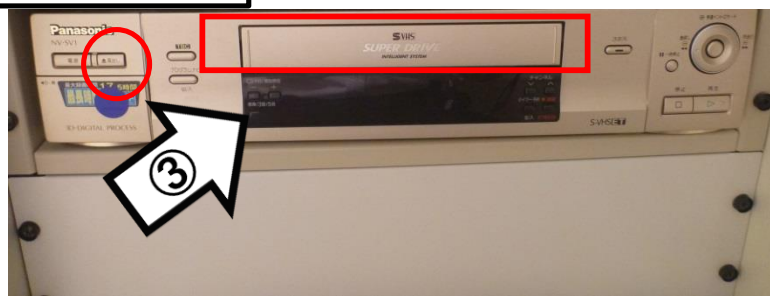
VHSデッキの使い方

- ①「主電源」 ON
- ②「プロジェクター電源」 ON
※スクリーンは自動で降ります
- ③VHSテープ挿入
- ④操作パネル内、【機器切換部】の「VIDEO」 ON
- ⑤リモコン操作
※リモコンは引出に格納しています
- ⑥AV音量調整

操作パネル



VHSデッキ



VHSリモコン



操作パネル



使用後はディスクをデッキから取り出し、主電源スイッチ OFF

書画カメラの使い方

①「主電源」

②「プロジェクター電源」

※スクリーンは自動で降ります

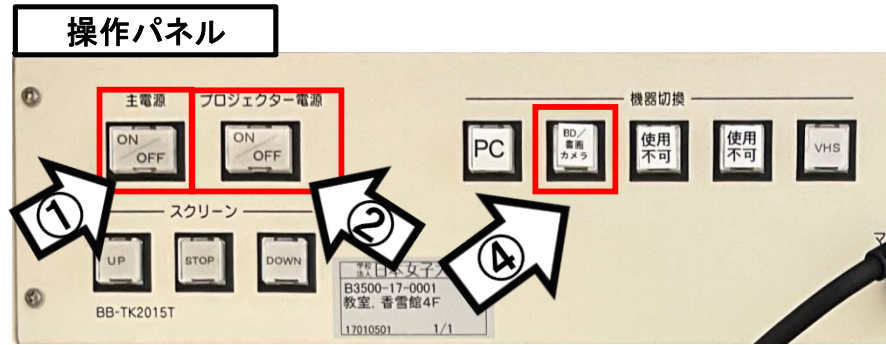
③書画カメラ本体の電源

④操作パネル【機器切換】部の「BD/書画カメラ」 ON

⑤HDMI切り替え機の「OHC/BD切り替えボタン」 ON

※初めからOHCの画面になっている場合があります。

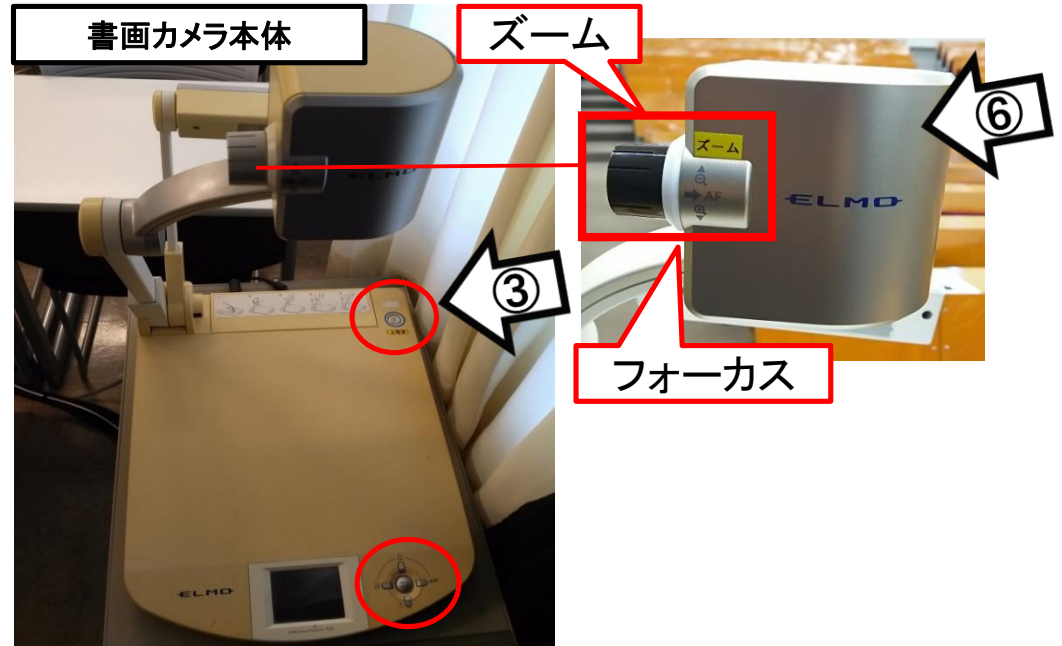
⑥本体にて操作



ON

ON

ON



使用後は書画カメラ本体の電源 OFF、「主電源」 OFF